

交通安全



ぐんま

2023. 1 第337号



(公財) 群馬県交通安全協会
群馬県交通安全活動推進センター

謹賀新年



萩原の大笠松 (高崎市)

「大丈夫！」 自己の過信が 事故招く

毎月1日は 県民交通安全日

毎月15日は 自転車マナーアップデー

毎月25日は 高齢者交通安全日



新年のごあいさつ

公益財団法人 群馬県交通安全協会
理事長 町田 錦一郎

明けましておめでとうございます。
会員の皆様には、御家族ともども穏やかな新春をお迎えになられたことを心からお慶び申し上げます。

さて、昨年中の県内における交通情勢につきましては、人身交通事故数、死者数、傷者数とも、令和3年に比較してわずかながら減少しました。

しかしながら、交通事故死者数のうち高齢者の割合が7割以上を占め、高齢者が加害者となる事故、また被害者となる事故ともに増加している状況であり、あ

らためて高齢者の交通事故防止対策の必要性を認識しているところです。

当協会におきま

ては、高齢者の交通

事故防止対策として、女性部を中心に各地域における高齢者宅家庭訪問活動を通じ、普段高齢者が使用している靴に反射材を直接貼る「足元に生命（いのち）の発信運動」を推進しているほか、高齢者交通事故防止ポスターコンクールの開催、県警察が推進している「高齢運転者ミートイニング」に交通安全教育車「ふれあい号」を派遣し運転適性検査を行うなど、

県及び警察をはじめ、関係機関・団体と緊密な連携の下に、地域に密着した効果的な交通安全対策を強力に推進し、安全

で安心して暮らせる地域社会の実現に向けて取り組んで参りますので、会員の皆様におかれましてはより一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

また本年は、第11次群馬県交通安全計画の3年目の年となることから、これまで実施してきた取組を更に充実するなどして、人身交通事故の発生件数、死傷者数の減少に向け、組織一丸となつて各種交通安全対策を推進する所存です。

皆様には、引き続き新型コロナウイルスの感染防止のため、社会経済活動再開に向けたガイドラインに基づく要請に配慮しながら効果的な交通安全活動を行っていただきたいと思います。

結びに、本年が皆様方にとりまして幸多い年でありますよう、心から祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

移転を決めました。知事として、こうした動きをとっても力強く感じています。4月には、Gメッセ群馬において、初めて誘致に成功した重要な国際会議「G7群馬高崎デジタル・技術大臣会合」が開催される予定です。群馬県が目指す「デジタル技術による地域課題解決」の推進に大きく弾みをつけると共に、群馬の魅力の世界に向けてアピールする絶好の機会にしたいと考えています。

本年も、群馬県が未来ビジョンとして掲げた「誰一人取り残さず、誰もが幸福を実感できる自立分散型の社会の実現」を目指し、知事である私が自ら先頭に立ち、邁進していく決意です。



新年のごあいさつ

群馬県知事
山本 一太

コロナ時代を見据え、新たな富やイノベーションを生み出す政策にも、果敢に取り組みました。

日本の温泉文化を

ユネスコの無形文化遺産に登録する運動に関しては、全国有数の温泉王国である群馬県が中核となつて、与党の国会議員連盟や、知事の会を発足させました。遺産登録に向けた強力な推進体制を整えることが出来たと考えています。

加えて、群馬県が、他県より一歩進んだ「DXの推進」や「災害レジリエンスの強化」を打ち出し、次々と政策を実行していることで、本県の存在感や評価は、大きく高まったと感じています。実際、2つの大手企業が群馬県への本社機能の

明けまして、おめでとうございます。
群馬県交通安全協会の皆様には、健やかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。併せて、新型コロナウイルス感染症との戦いの最前線で頑張っていただいている医療関係者の皆様、感染防止対策にご理解、ご協力をいただいている全ての県民の皆様に、深く感謝を申し上げます。

前年に引き続き、昨年も「新型コロナウイルスの抑え込み」と「経済の回復」に全力を注いだ1年でした。同時に、アフターコ

謹賀新年

藤野 隆司（前橋安協会長）

町田 錦一郎（前橋東安協会会長）

堀越 芳春（高崎安協会長）

折茂 秀治（藤岡安協会長）

小金沢 芳信（富岡安協会長）

川田 隆司（安中安協会長）

金子 光男（伊勢崎安協会長）

大和 抱次（太田安協会長）

栗原 茂（大泉安協会長）

増田 一男（館林安協会長）

長谷川 義雄（桐生安協会長）

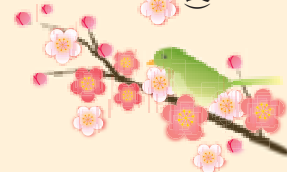
山田 春雄（渋川安協会長）

石田 宇平（沼田安協会長）

齊藤 一雄（吾妻安協会長）

佐藤 今朝司（西吾妻安協会長）

岡田 正弘（県安協専務理事）





新年のごあいさつ

群馬県警察本部長

小笠原 和美

新年明けましておめでとうございます。

公益財団法人群馬県交通安全協会の皆様方には、輝かしい新春を御家族皆様とともに迎えられたことと、心からお慶び申し上げます。

会員皆様方には、平素から地域における交通安全活動の中核として、地域に根差した活動を積極的に展開していただくとともに、警察活動全般にわたり御支援をいただいておりますことに、本誌面をお借りして敬意と謝意を表します。

明時間帯の死亡事故が連続発生するなど、大変厳しい1年となりました。交通事故の内容をみてみますと、全死者数に占める高齢者の割合は、7割に達し、高齢運転者が加害者となる交通事故、高齢歩行者が被害者となる交通事故がいずれも増加している状況にあり、運転者・歩行者双方での高齢者対策が交通事故抑止のための大きな課題となっております。

自転車利用者の運転方法が交通事故の誘因となる危険性を低減するため、子供から高齢者に至る全ての自転車利用者に対し、交通ルール・マナーの遵守と被害軽減のための自転車用ヘルメット着用などの徹底を図っていく必要があります。

皆様方には、引き続き、それぞれの地域における交通安全活動の中核として、「交通安全県・群馬」の実現に向け、御尽力いただきますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会のますますの御発展と会員皆様方の御健勝、御多幸を祈念申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。

令和五年使用 交通安全年間スローガンが決定

内閣総理大臣賞（最優秀作）

☆一般部門 運転者（同乗者を含む）へ呼びかけるもの

運転は ゆとりとマナーの ニ刀流

☆一般部門 歩行者・自転車利用者へ呼びかけるもの

自転車に 乗るなら必ず ヘルメット

☆こども部門 こどもたちに交通安全を呼びかけるもの

べだるこぐ ぼくのあいぼう
へるめつと

本県からは、三名

☆一般部門 運転者（同乗者を含む）へ呼びかけるもの

板垣宏さん（前橋市）

☆こども部門

田子惺琉さん（前橋市立勝山小学校一年生）

が、それぞれ内閣総理大臣賞 最優秀作 に輝きました。また、☆こども部門

ちよと待て 安全確認 ちゃんとした？

今野はぐみさん（前橋市立第一中学校一年生）

が、全日本交通安全協会会長賞（佳作）に選ばれました。

交通安全ポスターデザイン募集

令和5年使用

◆募集締め切り 令和5年1月31日（火）消印有効

◆作品に使用する交通安全年間スローガン

☆一般部門A＝ 運転は ゆとりとマナーの ニ刀流

☆一般部門B＝ 自転車に 乗るなら必ず ヘルメット

☆こども部門＝ べだるこぐ ぼくのあいぼう へるめつと

◆応募資格 一般部門A・B：一般および学生（小・中学生、高校生も応募可）
こども部門：中学生以下のみ応募可

◆募集内容

○各部門とも「令和5年使用内閣総理大臣賞受賞スローガン」を原文のまま使用してポスターを制作してください。

○作品サイズ

「一般部門A、B」 B3判またはB3判相当の四ツ切り用紙 縦位置に限る

「こども部門」 B3判またはB3判相当の四ツ切り用紙 縦・横位置自由

◆送り先

〒262-0003

千葉県千葉市花見川区宇那谷町1501-2 株式会社ベターサービス「交通安全ポスターデザイン」係

◆応募方法等の問い合わせ 毎日企画サービス「交通安全ポスターデザイン」事務局（TEL03-6265-6815）

毎日新聞社 交通安全ポスターデザイン募集

検索

◆主催 （一財）全日本交通安全協会 毎日新聞社



令和4年受賞作品
こども部門

各地区の交通安全活動

高 崎



交通安全街頭指導

前橋東



親と子の交通安全教室

前 橋



前橋交通安全推進員委嘱式

安 中



高齢者交通安全教室

富 岡



女性部講師団交通安全八木節披露

藤 岡



一日警察署長街頭指導

大 泉



高齢運転者ミーティング

太 田



交通安全街頭指導

伊勢崎



高齢運転者ミーティング

渋 川



交通安全ショッピング作戦

桐 生



Gファイブ保育園交通安全教室

館 林



交通安全街頭指導

西吾妻



高齢運転者適性検査

吾 妻



県民交通安全運動出動式

沼 田



一日警察署長街頭指導

交通安全協会では、皆様の会費によって様々な交通安全活動を行っています。交通安全協会へのご入会をお願いいたします。